

杉沢比山 高時



【作成】

遊佐町立蕨岡小学校
フレンズ学年

平成27年度 第6学年

あらすじ

昔、北条高時という人がいました。しかし、仕事をしつかりしなかつたためせめられました。この曲目は、ごうまんな北条高時が、田楽法師という人に化けた烏てんぐになぶられる様子をまとったものです。



君を始めて拝むには
、栄ふる松こそ目出度さよ

ハイエー。

高時は 後生すゝめんそのために三年が間送らせ給ふ、衆生病死の習とて終に果敢なくなたせたり スサー。 其元に進み出でる兵はいかなる者と思ふらん、さゝわか長者佐長が郎党あましの十郎義国とはさてなんじ我事にて候、いぜんくがんの山ざしきもんどうのその意恨によりて今どのせんぎをたのみ、打ち手を指し向ひ、高時あらんかぎりは物の数にて数ならず、ひようしそろへてきらんに、何のえしやくもあるべきや、いさみにいさんでかゝりけり ハイエー。

高時 質問コーナー



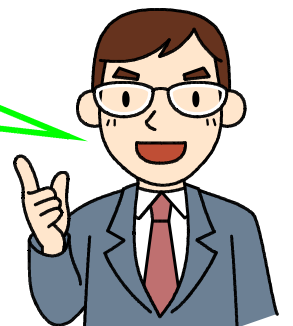
頭の上に皿のような物が乗っているのは何ですか？



頭につけているのは「シヤグマ」と言われる物で景政でも使われます。



服装でかたに服がかかっている方とかかかっていない方があるのはなぜですか？



片はだぬぎになっています。武士の装束をするものは全て片はだぬぎになっています。